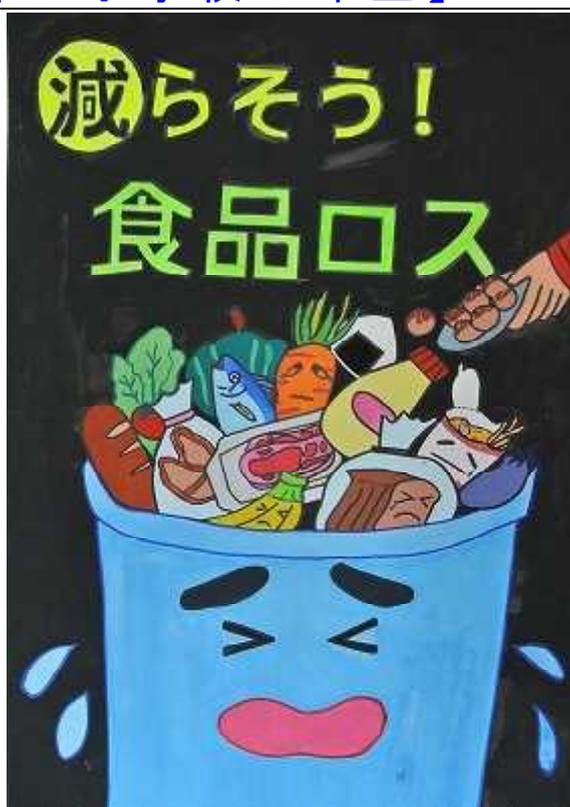


令和3年度 地球温暖化防止活動に関する優秀作品  
【ポスターの部 小学校6年生】

最優秀賞  
南 千尋  
小矢部市立石動小学校



【作品制作の願い】

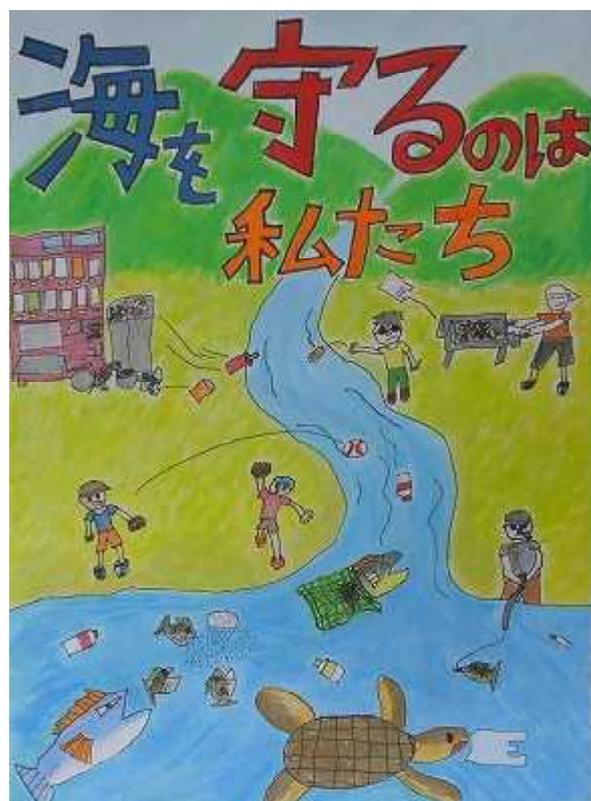
食べ残し、期限切れ、買いすぎで、まだ食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」という言葉を良く耳にするようになりました。一人ひとりが意識して、国民全体で「食品ロス」が減ってほしいとの願いからこのポスターをかきました。



優秀賞 原 帆乃香  
魚津市立清流小学校

【作品制作の願い】

題名「食べ物は気軽にすててはいけない」私は、食品ロスの年間量を調べ、あまりにも捨てられている食品の量が多く、びっくりしました。私がかいたポスターで食品ロスが少しでも減ることを願っています。



優秀賞 川原 遙斗  
射水市立太閤山小学校

【作品制作の願い】

海岸に実際にごみをひろいに行きました。想像以上にたくさんのごみが落ちていました。ひろったごみがどうやって流れてきたのかを一つ一つ考えてかきました。ごみを出しているのは私たちなので、海を守るのも私たちということに気付いてもらいたいです。



佳作 清水 せな  
朝日町立あさひ野小学校

【作品制作の願い】  
「おいしいフルーツ」富山県には、おいしいフルーツがたくさん生産されているので、それについて書きました。



佳作 荒井 悠希  
魚津市立清流小学校

【作品制作の願い】  
地球温暖化と聞いたことがあります。地球を守るために、ほくたちにはできることは何か？調べてみると3Rを知りました。みんなにもどうしたら分かりやすく、想いが伝わるのか工夫して描きました。



佳作 岩成 花真  
上市町立白萩西部小学校

「遠くない、未来を変えよう」私は人間が出すCO2で気温が上がり、南極の氷がとけるのがとても怖いことだと思うので、一人一人がその未来を変えようと思いました。近い未来、もしかしたら、今、地球があぶないかもしれないぞと言うことを伝えたいです。



佳作 細川 あいり  
小矢部市立津沢小学校

「ポイ捨てなくし きれいな町に」家の近くを歩いていると、タバコや空き缶などいろいろなごみがあっていやな気持ちになったので「ぜったいにポイ捨てをやめてほしい」という思いでかきました。このポスターを見て考えを改めてほしいです。